

鹿島鉄道存続 メッセージビデオ 作成要項

1 目的

鹿島鉄道を存続させるには公的支援の継続が不可欠である。存続を願う利用者、住民などの声を行政や議会に届けるためにビデオを作成する。

2 撮影と編集期間

- (1) 撮影期間 6月中旬から下旬
- (2) 編集期間 7月上旬から7月中旬
- (3) 完成時期 7月下旬

3 撮影と編集者

竹内 亮 (小美玉市小川在住、映像制作者)

4 ビデオの内容

利用者、住民などのインタビューを中心に、実景などを織り込む。
15分から20分程度

5 インタビュー対象者

- (1) 学校関係
 - ① 高校生 加盟校から
 - ② 中学生 加盟校から
 - ③ 職員 校長など
 - ④ 保護者 P T A会長など

- (2) 住民
 - ① 石岡 …
 - ② 玉里 小川 …
 - ③ 玉造 …
 - ④ 鉾田 …

- (3) 病院
 - ① 小川南病院
 - ② 石岡脳神経外科病院

6 ビデオの配布先

対策協議会メンバー
行政関係者
議会関係者
沿線住民

7 経費

必要経費は「鹿島鉄道応援募金」から支出する。

8 その他

